

こんにちは、地域おこし協力隊の城です。すっかり村の景色が色とりどりに染まり人も動物も活発になり、高山村でまた新しい季節を迎えました。村の桜の美しさに感動したり、近所の農家さんやお隣さんに山菜を頂いて春の息吹を感じたりと、ココロ躍る季節です。一方で、まだぐっと冷え込むような日もあり、農作物を育てるのにどれだけこの気候の変化が影響するんだろうと、実際に体感してより関心を持ちました。

道の駅に新しくできる「さ



家の近くの好きな風景

とのわ」のオープンへ向けて、これから運営していく方たちと話し合いを重ねながら、時にはぶつかりながらも目指すところは同じ想いをもつ仲間として、一生懸命進めています。少し前には、ひまわりグループの皆さんの味噌作りに参加させてもらい、貴重な作業現場を見せて頂きました。村の逞しい女性たちが村の美味しい大豆と米を使い、丹精込めて作った味噌に今ではすっかりはまっています。

そんな体験を通して、高山村の豊かな農作物と、知識と経験豊富な先輩たちが身近な環境で、食への興味がある私としては教えてもらわないなんてそんなもったいないことはないと思いました。地域の食文化の伝統を守るなんて立派なことはまだまだ言えませんが、まずは少しずつでも吸収させてもらい、発信していける活動も今後取り入れていきたいらなと思っております。引き続きよろしくお願いたします。